

【既定】	スポーツ推進計画	予算額	15,944 千円
【投資】	下高井戸おおぞら公園スポーツコートの整備	予算額	281,044 千円

事業の目的・概要

スポーツ・運動は、区民が生涯にわたり心身共に健康で文化的な生活を営む上で不可欠です。また、障害の有無や年齢等にかかわらず一緒に行うことで、人と人、地域と地域の絆を深め、地域の一体感や協力し合う雰囲気を醸成します。このため、学校施設や地域人材等の様々な社会資源を生かし、誰もがスポーツ・運動に親しむことのできる環境づくりを進めます。

主な取組内容

➤ 区立体育施設におけるユニバーサルタイムの拡大 **拡充**

障害者スポーツネットワーク^{※1}で企画・検討し、実施しているユニバーサルタイム^{※2}について、荻窪体育館と上井草スポーツセンターに加え、新たに永福体育館でも実施します。

※1 障害者スポーツネットワーク…障害者団体、障害者スポーツ関係団体、地域・スポーツ関係団体、そのほか行政関係者等により構成する組織で、令和4年6月に設置

※2 ユニバーサルタイム…障害者が障害の種類・程度や本人の希望に応じて、サポーター等と一緒に、ボール遊びや軽い体操・ダンス、ウォーキングなどを自ら選択して行う事業



ユニバーサルタイム(ボール種目)

➤ 学校施設を活用した地域スポーツ振興事業 **新規**

より多くの区民がスポーツ・運動に親しむことができる場を充実するため、地域に身近な公共施設である学校を活用し、新たにスポーツ教室等の事業を実施します(令和7年度=1校)。

➤ 下高井戸おおぞら公園多目的スポーツコートの管理棟の整備

令和8年度の多目的スポーツコート開設に向け、令和7年度は管理棟の建設工事を完了します。この管理棟は、環境に配慮して『ZEB』^{※3}化し、多目的ルームやシャワー室、休憩スペース等を備えます。

※3 ZEB(ゼブ)…「ネット・ゼロ・エネルギー・ビル」の略称で、快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物のこと



管理棟 完成イメージ